

3. 学園祭などでオレンジリボン運動を実施する方法

●学園祭にてオレンジリボンを配布する場合の例

第1段階 学園祭までにしておく準備

1. 子ども虐待について学ぶ
2. オレンジリボンについても説明できるように学ぶ
3. オレンジリボン運動として、どのような活動をするのかを考える

例 オレンジリボンを作成

- ・あらかじめオレンジリボンを作成するのか
- ・学園祭で、参加者にリボンを作成してもらうのかを考える
- ・参加者がリボン作成の場合には、リボンが作成できるようにリボンサイズ、ピン、オレンジリボンの準備を当日までに揃える

第2段階 学園祭企画内容の決定

1. 野外（ブース）での活動か
2. 教室展示企画か
3. 教室展示企画の一部としての活動か

第3段階 内容の決定（オレンジリボン配布の場合）

1. 配布方法を決定する
 - ・野外の場合
 - ・教室展示の場合
2. オレンジリボン配布と他の企画をどう関係づけるのか

第4段階 学園祭までの準備（オレンジリボン配布の場合）

1. ボードにオレンジリボン運動の意味をメッセージとして作成する
2. リボン作成の配布担当者を決定する
 - ・野外であれば、どういう形で担当者を決めるのか
 - ・教室展示企画であれば、どのような形で配布するか
 - *当日参加者とリボンを作成する場合には、展示室にコーナーを設ける
 - *展示室でリボンを配布する場合、説明書をつけ、あるいは説明ができるようにしておく。

第5段階 学園祭当日の準備と活動内容（オレンジリボン配布の場合）

1. 展示室の一角にオレンジリボンの作成コーナーを設けて、担当者1名が責任をもつ
2. 展示室の一角にオレンジリボンのボードを作成し、すでに作成したオレンジリボンを渡す
3. 子どもや大人が来て、遊びながら、子どもと家族の福祉を考える
(例：おりがみコーナー、塗り絵コーナー、紙芝居コーナー さらに、その一角にオレンジリボン運動を提示しておく)